



2014年4月7日

報道関係各位

株式会社インテック

ふくおかフィナンシャルグループ インテック 「F³ (エフキューブ) CRMシステム」を導入
地銀初 F³ (エフキューブ) の基盤を IBM PureFlex System 上で稼働開始

ITホールディングスグループの株式会社インテック（本社：富山市、代表取締役社長：滝澤光樹、以下インテック）は、福岡銀行（本社：福岡市、取締役頭取：谷正明）、熊本銀行（本社：熊本市、取締役頭取：竹下英）、親和銀行（本社：佐世保市、取締役頭取：吉澤俊介）を参加行とする金融持株会社ふくおかフィナンシャルグループ（本社：福岡市、取締役会長兼社長：谷正明、以下FFG）に新CRMシステムを導入したことを発表いたします。

本システムは、2014年4月に福岡銀行さまで本番稼働しました。今後2014年8月までに順次、グループ各行への展開を予定しています。

FFGは、第四次中期経営計画「ABCプランII (Always Best for the Customer II)」の基本方針である「お客さまとのリレーション深化」、「営業生産性の向上」について、約1年の期間をかけ現場目線の業務棚卸や生産性向上分析など細部にわたり検討を重ねました。その結果、部分最適で構築してきた既存のCRMシステムを刷新して、情報の一元管理と全体最適で構成されているインテックの「F³ (エフキューブ) CRMシステム」の採用を決定しました。

今回導入したシステムは、「F³ (エフキューブ) CRMシステム」に「EBM (イベント・ベースド・マーケティング) (*1)」、「金融商品販売支援 (提案から約定処理)」、「地図情報連携」などの業務コンポーネントを搭載することにより、個人顧客および法人顧客向け営業活動を強力に支援いたします。また、タブレットで活用することで、渉外業務における提案力向上と業務効率化を実現いたします。

システム統合基盤は、日本アイ・ビー・エム株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：マーティン・イェッター、以下IBM）の「IBM PureFlex System」と「SmarterCloud Orchestrator」によるパターン・デプロイメント技術(*2)を採用し、システム展開のための期間とコストを低減します。マルチベンダー環境では、ハードウェアとソフトウェアの組み合わせは無限で、お客様にあったシステムを設計・調達し、ソフトウェアの導入、テストを実施する作業には膨大なコストがかかります。PureFlex Systemでは、あらかじめテスト済みの最適構成が統合された状態で提供されるためこの問題が解決され、お客さまにコストメリットと高いサービス品質を提供できます。特に、FFGグループ3行同一システムを運用するマルチテナント型のシステム利用に対して高い効果を発揮すると考えています。

また、F³（エフキューブ）のパターンは、IBM PureSystems Centre（IBM と IBM ビジネス・パートナーのコミュニティーサイト）より認定を取得しました。今後、増加するプライベートクラウド型のシステム活用等において、IBM PureApplication System での構築も可能になりました。インテックは、こうした最新技術を取り込んだシステムの提供を拡大していきます。

株式会社福岡銀行のエンドースメント

CRM システムは導入して終わりではなく、時代背景や制度の変更などの変化に常に対応していくことが必要になります。そこで、インテックと IBM には F³（エフキューブ）と PureFlex System による CRM システムを、今後も変わらず、長期にわたってサポートしてもらえることを期待しています。

株式会社福岡銀行 執行役員 営業推進部長
布施 圭一郎

(*1) EBM（イベント・ベースド・マーケティング）

顧客へのアプローチ手法を示すマーケティング用語の一つ。購入確立の高い「セグメント」をメインターゲットにし、接触頻度を上げて顧客へアプローチするのではなく、イベントに合わせて、最適なタイミングで最適な商品を案内するマーケティング手法のこと。

(*2) パターン・デプロイメント技術

OS やミドルウェアなど、アプリケーションを稼働させるために必要なサーバー・リソースやソフトウェア・コンポーネントの選定から、設定、調整までを自動化する新しい技術。アプリケーションの追加や機能拡張を効率化し、システム展開のための期間とコストを低減する。

■ 「F³（エフキューブ：Flexible Financial Frontier）」について

インテックが提供する、金融機関向け総合情報系システムの総称です。

CRM（Customer Relationship Management）システム、SFA（Sales Force Automation）システム、コールセンターシステム等を、業務機能の体系化と業務単位のコンポーネント化で合理的なシステム導入と拡張性を実現した、金融機関向け「統合型 CRM システム」です。

インテックは F³（エフキューブ）シリーズをすでに 90 社以上の金融機関に提供しています。

http://www.intec.co.jp/service/detail/f3_crm/

■ インテックについて

お客さまの経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、サービス提供、運用保守まで、IT 分野において幅広く事業を展開しています。特に、データセンター事業は、東京、横浜、大阪、富山などのデータセンターを高速回線で接続した高信頼性サービスを提供しています。2014 年 1 月 11 日に創立 50 年を迎えたインテックは、産業と社会システムの高次化に資するユビキタス ICT カンパニーとして、安全・安心で、便利で、Smart で、心地よい社会を ICT 技術で実現する“社会システム企業”を目指して、グローバルな視野で、次なる 50 年へと新たな挑戦を続けてまいります。

参考) インテックホームページ <http://www.intec.co.jp/>

◆IT ホールディングスグループについて

IT ホールディングスグループは、様々なお客様を IT で支援する IT エキスパート集団です。
進化し続ける企業グループとして、グループ各社の個性を活かし総合力で応えます。

※F³、エフキューブは、株式会社インテックの登録商標です。

※その他記載の会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

■お問い合わせ先

株式会社インテック 金融ソリューションサービス営業部 永原 三輪

TEL : (045) 451-2424 e-mail : sbp_info@intec.co.jp